

## R6 建築デザイン科 活動報告①

1. 日時 ①木造住宅現場見学：令和6年6月12日（水）1～3限  
②住宅設計体験出前授業：令和6年6月13日（木）2、3限
2. 対象 建築デザイン科2年生
3. 協力会社 一建設（はじめけんせつ）株式会社
4. 活動の様子



5. メディア関係

◆6月13日(木) 中日新聞の知多版に掲載されました ↓↓

### 碧南工科高生 阿久比で現場見学

## 丸太加工し住宅に「すごい」

使用する木材を手取る生徒「阿久比町宮津で



碧南工科高校(碧南市) 建築デザイン科2年の38人が12日、阿久比町宮津で木造住宅の建築現場を見学した。

人手不足が予測される建設業界の仕事を経験してもらい、働き方を知ってもらった。

武田咲空さんは「床から天井まで木材で作るすごさを感じた。丸太から加工してこんな家ができるのだと興味が高まった」と話した。(内山陽貴)

おつと、住宅メーカー「建設」(東京都)が開いた。実際に施工中の住宅に入り、社員から基礎工事や、骨組みなどを建てる躯体工事の説明を受けた。

生徒は土台と柱などをつなげる「短ほぞ」や「平ほぞ」の工法を学んだり、手動と自動のドライバーの違いを実際にねじを打って体験したりして、イメージを膨らませた。2階では、屋根を支える「小屋組み」の説明を受け、自分の目で確かめた。

◆6月14日(金) 中日新聞の西三河版に掲載されました ↓↓

### 建築志す高校生

## プロの技を学ぶ

碧南工科高で授業 図面製作など挑戦



①プロの指導を受けながら住宅の設計図面に取り組む生徒ら—碧南市丸山町で  
②住宅建築現場で一建設の担当者から説明を聞く生徒ら—阿久比町で(一建設提供)

碧南市丸山町の碧南工科高校で13日、住宅建設会社「建設」(東京)による出前授業があった。建築デザイン科の2年生40人が住宅設計についてプロから学んだ。

同校では毎年、建設現場の見学会を実施。今年も12日、同社が阿久比町で手がけている木造住宅の建築作業を見学し、電動ドリルで木材にビスを打ち込む体験も行った。

授業には同社の5人が参加し、2級建築士の資格を持つ社員らがコンピューター利用設計システム(CAD)のソフトで作った立体画像を紹介。生徒の代表が実際に玄関などの入力を試したほか、2階建て住宅の図面製作にも取り組んだ。

父が同校の卒業生という下村蒼一郎さん(16)は「建設現場では、真剣さの中にも楽しさを感じ、大工になりたいという気持ちがさらに強まった」と目を輝かせた。

同社によると、建設業の従事者はピーク時の1997年から3割ほど減少。高齢化も進んでおり、75歳以上となる団塊世代の引退に伴い、人手不足がさらに深刻化すると見込まれている。同社はこうした現状を受け、人材確保などを目的に昨年から年5回程度、全国の高校を対象に建築現場の見学会を開いており、県内では今回初めて実施した。

(西山和宏)

## ◆東海テレビ（ニュース one）で放送されました。6月12日（水）



住宅の建築現場で高校生が特別授業 一建設社員の大工からリアルな声聞く 生徒「育休や産休取れるのがいい」  
- YouTube <https://www.youtube.com/watch?v=mCL6sXKhfHw>

## ◆テレビ愛知（5時スタ）で放送されました。6月12日（水）



【人手不足の建設業界】「家が欲しい人の家が建てられなくなる懸念…」 住宅メーカーが高校生対象の現場見学会 (2024年6月12日) - YouTube [https://www.youtube.com/watch?v=tkr\\_igOFWyl](https://www.youtube.com/watch?v=tkr_igOFWyl)

## ◆ケーブルテレビ（キャッチ）で放送されました。6月13日（木）

